

@Tovas  @TOVAS

目次



- @Tovasとは
- サービス概要
- サービスイメージ
- サービス特長
- セキュリティについて
- 導入メリット
- 利用シーン
- その他サービスとの比較
- 価格プラン
- 動作環境
- お申し込み・お問い合わせ
- Appendix

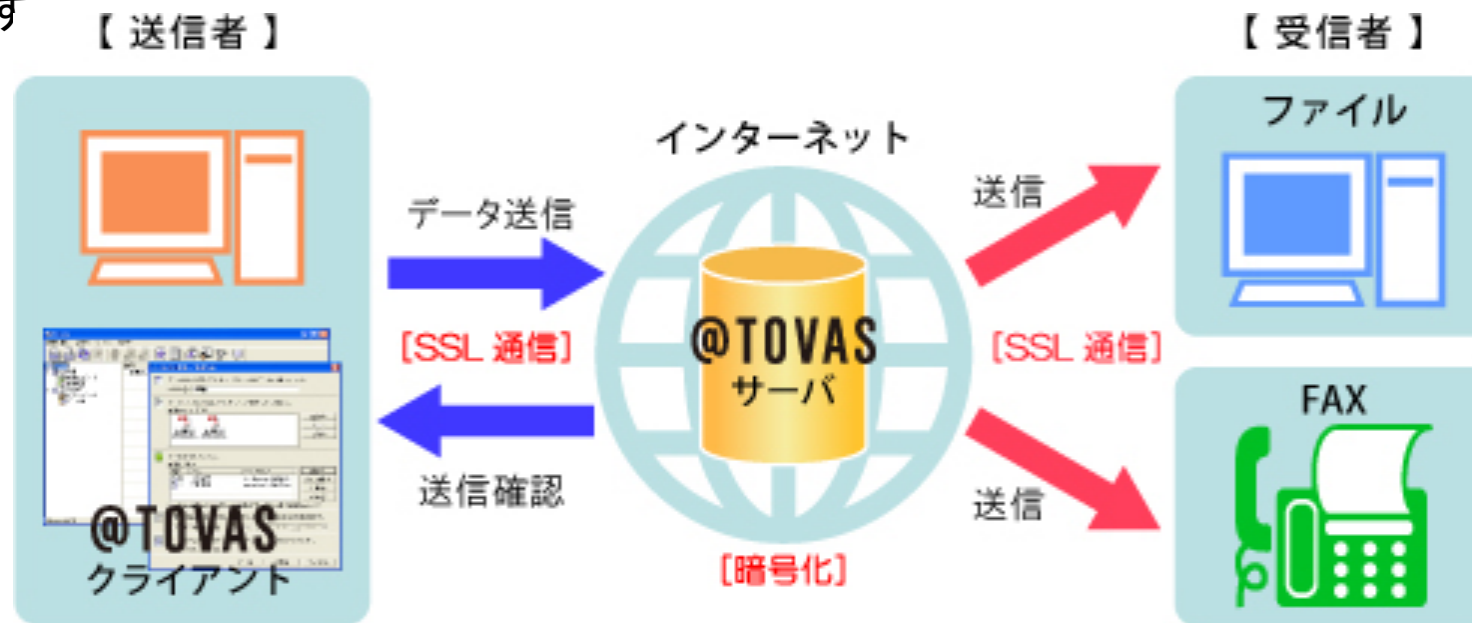
@Tovasとは



@Tovas(あつととばす)は、セキュリティが確保された状態での文書ファイル・FAX送信機能と、その流通情報の記録を提供するインターネットサービスです。

@Tovasにより、パソコンで作成したデータを高品質なFAXとして直接ペーパーレス送信することや、重要かつ大容量データの受け渡しを安全に行うことが可能になります。

また、それらについての「情報トレーサビリティ(=情報の授受に関する足跡管理)」を実現しており、@Tovas空間を経由して送受信された伝達事実(いつ、誰が、何を、どのように送ったか、それは受信されたかどうか)が、第三者機関(総務省、法務省、経済産業省認定の特定認証機関)での電子公証対象として証明可能になっています。その他、@Tovasの送信機能は、公正取引委員会による「電磁的記録による書面の交付」にも完全対応しています



こんな方におすすめ！



こんな問題に心当たりは・・・

- 重要ファイルも手軽なのでついメールに添付して送信している。
- 契約書や顧客情報などの重要ファイルが相手に確実に届いているか確認したい。
- 容量の大きなファイル、複数ファイルも、一度に手間なく送りたい。
- 手作業で封緘している請求書等の発送作業を省力化したい。
- プリントアウトしてからFAX送信しているが、資源と時間の無駄をなくしたい。
- 内部統制のために証跡をとる必要がある。

これで解決！

@Tovasを導入して・・・

- 重要データ、大容量データの受け渡しにセキュリティが確保された環境を提供
- 送受信の事実を第三者証明可能な状態で記録・管理
- 文書ファイルもFAXも通常の電子メール感覚で簡単に送信
- WordやExcel、PDFファイルも高品質FAXとして直接ペーパーレス送信

ビジネス文書のセキュア送信に情報トレーサビリティをプラス～

生産性の向上やセキュリティ強化、ECO対策はもちろん、「いつ・誰が・何を送ったか」「相手に無事届いたか」を確認できる情報トレーサビリティ機能により、内部統制に有効な形で「監査証跡の記録」を実現します。

■ 年額一括払い: 不可

「いつ、誰が、何を、誰に、どうしたか、どうなったか」を第三者的な立場から証明可能とする「情報流通/交換事実の追跡管理」を意味しています。

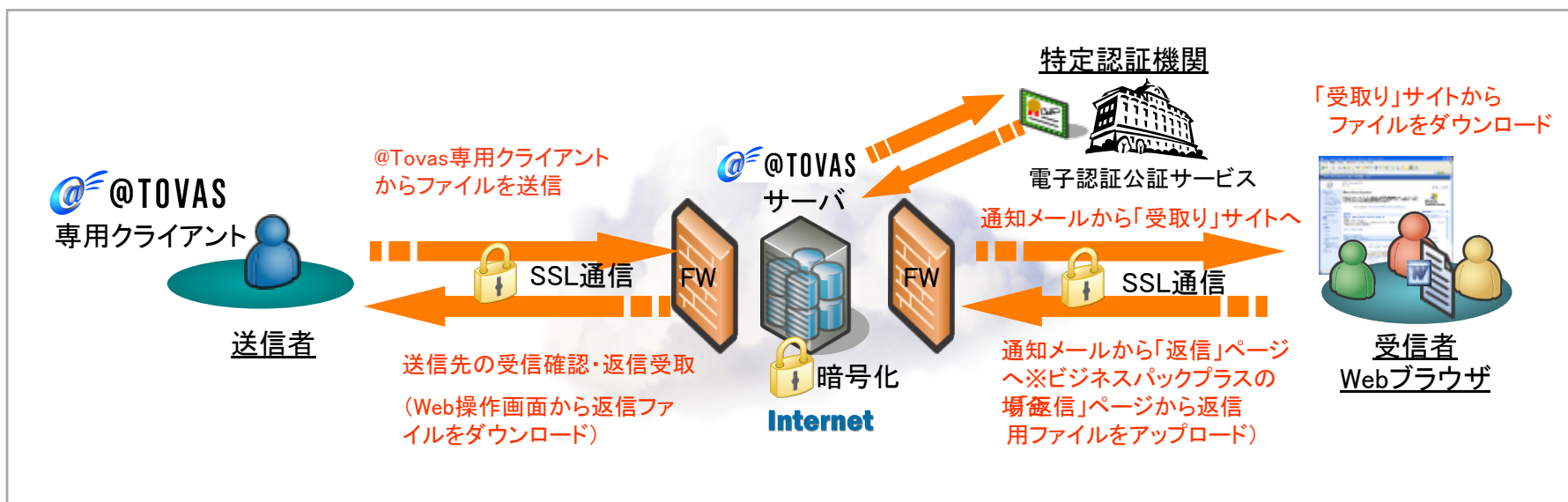
サービスイメージ

専用のクライアントソフト(@Tovasクライアント)上でファイルを送信登録すると、暗号化されたインターネット回線で@Tovasサーバに登録されます。

FAXの場合はファイル内容が即時に相手先FAXへファインモードで送信され、メール送信の場合はウイルスチェックにより安全を確認した上で、ファイルのある場所を示すURLリンク付メールを送信者名で送付します。

受信者はダウンロードサイトで正確な日時、送信者・ファイル名・形式・容量を確認し、任意にファイルを取得することができます。

また、同時に@Tovasサーバではそれらの送信状態を常に監視し、配信完了、エラー、到達確認などの記録を送信者に提供することができます。



サービス特長



ファイル送信機能 — 大容量・複数ファイルも簡単・確実に送信

- @Tovasクライアントからメールを送信する感覚で重要ファイルを相手に送信することができます。
ファイルを受け取る相手には、ダウンロード先URLが書かれた通知メールが届きます。
- 通知メール内のURLをクリックして@Tovasサーバにアクセスし、ファイルをブラウザ経由でダウンロードします。
- 送信者には、受取確認メールが届くので、相手が受け取ったかどうかを簡単に知ることができます。

■ セキュリティ

@Tovasサーバでファイルを預かる際、リアルタイムでウイルスのチェックと検知を実施します。(トレンドマイクロ社の「ServerProtect」を標準装備)

■ 管理機能

内部統制/J-SOXなど監査証跡の記録として「情報トレーサビリティ」を実現。情報の送信・授受に関する足跡管理が可能です。ユーザーの利用状況の確認、利用停止等の設定を変更することができます。

■ 電子認証・電子公証

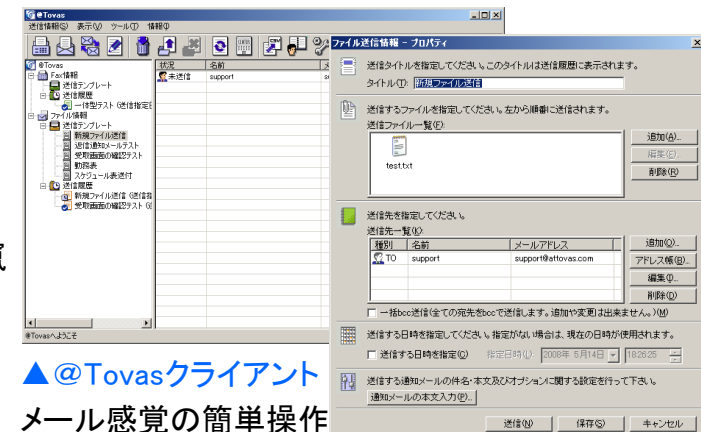
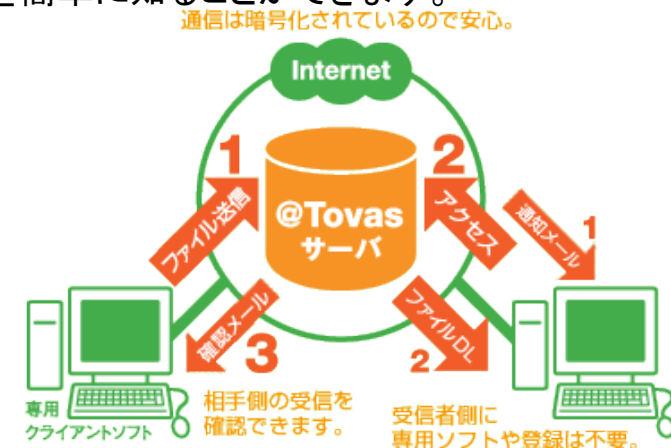
総務省認定の株式会社日本電子公証機構と連携することで、以下のサービスを提供します。

電子認証サービス: @Tovasを使って送信するユーザを、第三者機関によって保証するサービスです。電子データのやりとりについて、「だれ」が作成したのか(本人性)が証明されます。

電子公証サービス: @Tovasを使って送信されたデータの原本を、第三者機関によって保証するサービスです。電子データのやりとりについて、「なに」が「いつ」作成・送信・受信されたのかが証明されます(内容の非改竄性と、タイムスタンプによる到達日付の両方が保証されます)。

■ 短期導入

利用環境に依存せず、インターネット環境と専用クライアントのインストールのみで簡単にサービスを利用できます。



▲ @Tovasクライアント
メール感覚の簡単操作

サービス特長



FAX送信機能 — 電話回線・サーバ不要のインターネットFAXサービス

- メールにファイルを添付して送信する感覚で重要ファイルを相手にFAX送信することができます。
- 宛先番号の入力は、@Tovasクライアントのアドレス帳で指定するだけです。
- 相手先には、品質の良いファインモードで届きます。
- 送信者は、@Tovasクライアントの送信履歴から、相手に正しく送信されたかを簡単に知ることができます。

■FAXネットワーク

基幹システムからのInternet FAXサービスにおいて世界シェアNo.1を誇る米EasyLink社のFAX専用ネットワークを利用した次世代FAXソリューションです。

■スケーラビリティ

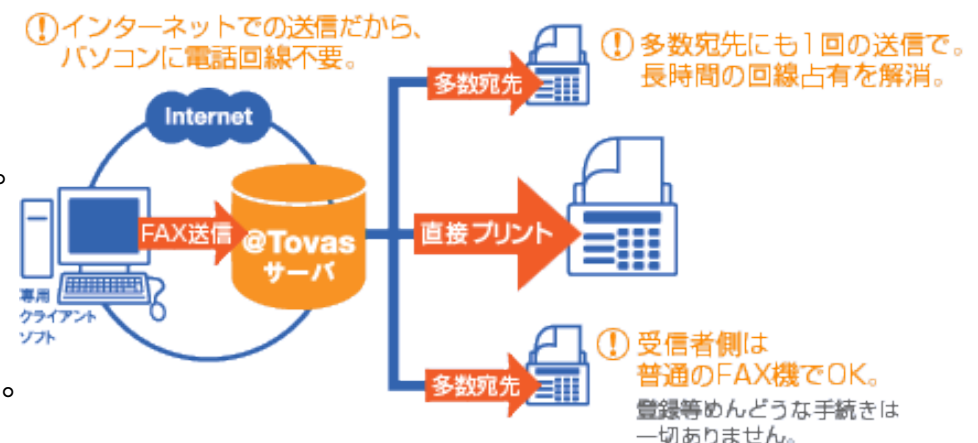
FAXのボリューム増加時にも追加対応が一切不要です。
1.5MBのInternet回線はFAX回線80回線に相当します。

■高品質

相手先FAXへはファインモードで送信します。
視認性が高く、グレースケールでくっきりと出力されます。

■グリーンIT対応

FAXのペーパーレス化を実現。生産性向上だけでなく、環境にもやさしいソリューションです。



@Tovas FAX送信で業務改善

@Tovas FAX送信サービスを利用すれば、Word等で作成したファイルのプリントアウトも必要がありません。これは、紙やプリンタナーの節約だけでなく、担当者の無駄な作業を減らす効果があります。このように、@Tovasを活用することでペーパーレス化が一気に進み、クリエイティブな仕事に集中できる快適なオフィス環境を実現できます。

サービス特長



ファイル往復便 ※「ビジネスパックプラスコース」で提供

■「ファイル往復便」とは

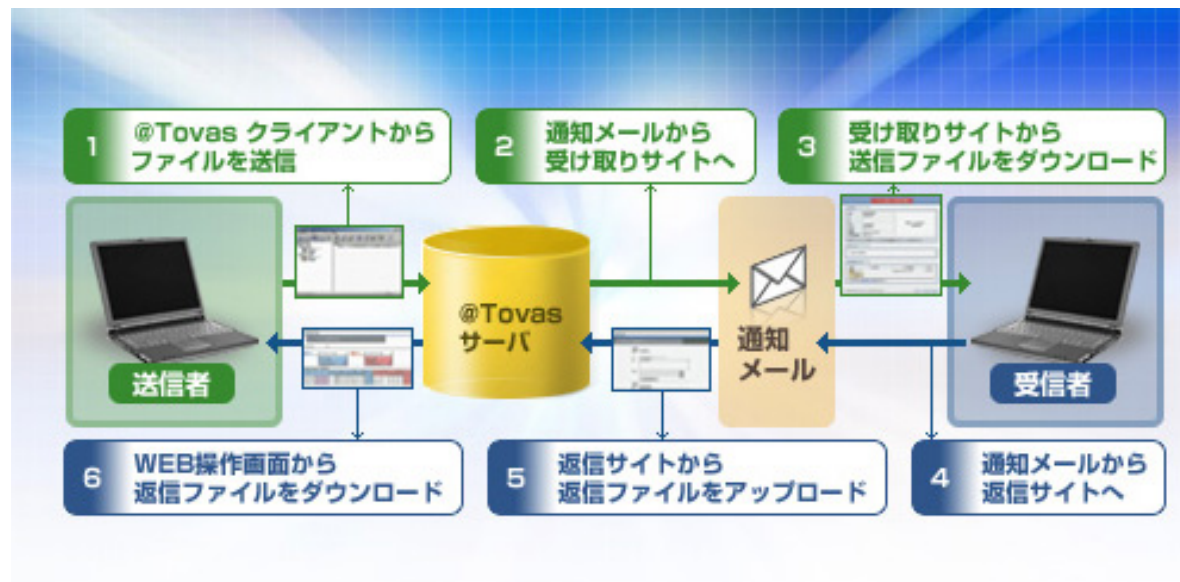
「ファイル往復便」はファイル送信サービスに、受信者からも同じ環境を使って安全・確実に返信できる機能が追加されたものです。ファイルの送信と同時に「返信用Webサイト」が受信者単位に自動生成・提供されることで、送受信とその返信の事実性を「論理的に完全一致」させた第三者証明可能な空間として柔軟に活用できます。

また、受信者を事前登録・管理する必要も一切なく、一過性のやり取りに対しても1回限りの返信権が設定でき、セキュリティ維持や利用者管理の負担軽減を図りながら、意図したファイルの確実な送達と返信の回収・管理が即日実現されます。

■専用ファイルサーバ不要で、「所有」から「利用」へ

「ファイル往復便」を利用すると、従来各社がファイルの送受信に構築していた専用ファイルサーバの初期コストや運用リスクが不要になります。

また電子メールでは難しかった送受信・返信の紐付けやその証明、受信ファイルの集約管理が簡単かつ確実に実現され、重要・大容量のファイル等を安全な空間で流通・交換することが可能になります。



サービス特長



柔軟なシステム連携が可能

●ビジネスアプリケーション・プラットフォーム「Bizca TEKI-PAKIエディション」 ※2009年2月提供開始予定

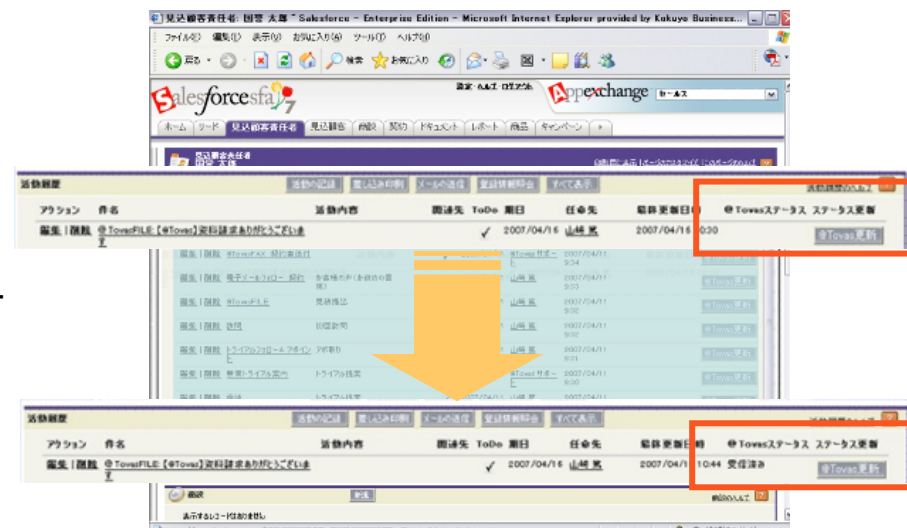
「Bizca」の各機能に専用送信ボタンを追加することで、@Tovasの操作を意識せずにセキュアな状態で添付ファイルを送信したり、ペーパーレスFAX送信などが可能となります。



●CRMサービス「Salesforce CRM」

「Salesforce CRM」で管理されている顧客情報を利用して、セキュアな環境下で電子文書を送信できます。

すべての操作を「Salesforce CRM」上で行えます。通信経路、サーバでのお預かり中は、すべて暗号化処理をしています。



セキュリティについて



ウイルス対策	@Tovasサーバでファイルをお預かりする際に、リアルタイムでウイルスのチェックと検知を行います。(トレンドマイクロ社の「ServerProtect」を標準装備)
誤送信防止	誤って送信してしまった後でもファイルの削除が可能です。 また登録者以外では受け取れない設定も可能です。
受信確認	ファイルの受信状況をリアルタイムでトラッキング可能です。
暗号化処理	通信経路、サーバでのお預かり中、すべて暗号化処理を行っています。
パスワード ロック機能	パスワードを規定回数以上、間違えた場合はアカウントの停止、および管理者への通知を行います。
技術的な 対策と運用	システムはテスト環境とサービス提供環境に分離しているため、開発者などがサービス提供されているシステムの情報にアクセスし、情報を抜き取ることができないように対策しています。
電気通信 事業法	@Tovasは電気通信事業の届出サービスとして提供しています。同法の第三条によって検閲の禁止が記載されており、法律によっても送信内容の情報は保護されています。
データセンター	24時間365日の有人監視によるサービス運用を行っています。

導入メリット

ビジネス電子文書の送受信における@Tovasのメリットとは?



契約書や顧客情報などの重要なファイルが確実に届いているか心配



@Tovasの
メリットは?

ファイル配信管理ツールのご利用

送信したファイルの受信確認が行えます



ウイルス感染に気付かずファイルをメールで送付したために、相手先を感染させてしまった



@Tovasの
メリットは?

セキュリティサービスのご利用

ウイルスチェックサービスや暗号通信などウイルス・盗聴・改ざんへのセキュリティ対策



メールサーバの容量や送信制限により、画面や画像の大容量ファイルを送信できない



@Tovasの
メリットは?

データ送信サービスのご利用

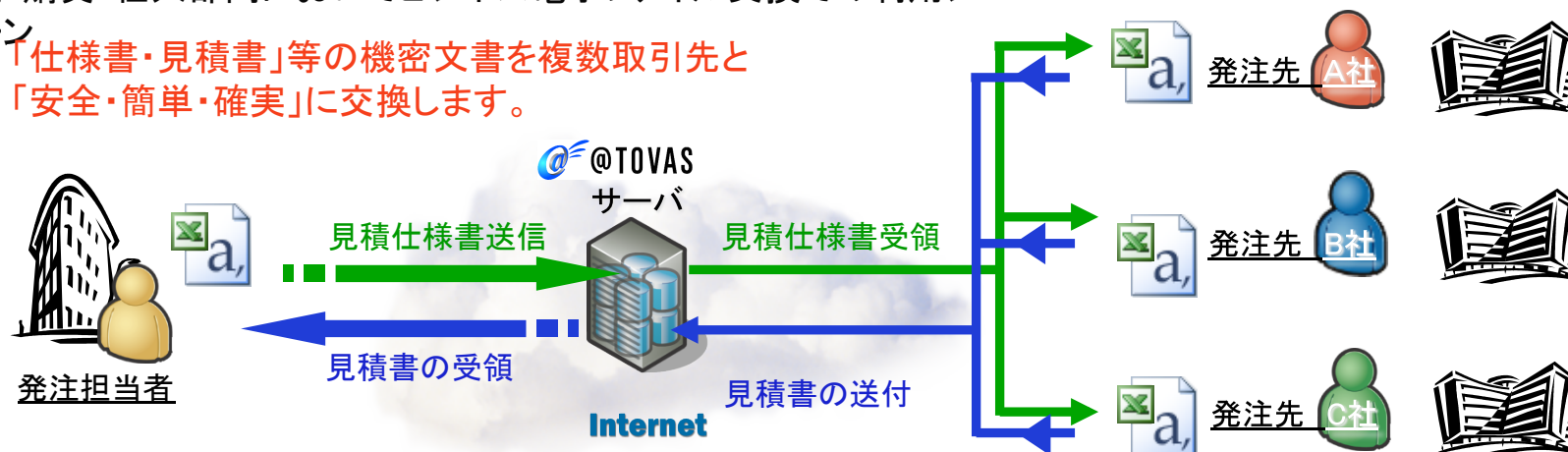
ファイルの保存先URLを付加した通知メールを送信します

利用シーン

企業間のビジネス電子ファイルの交換

例：購買・仕入部門においてビジネス電子ファイル交換での利用シーン

「仕様書・見積書」等の機密文書を複数取引先と
「安全・簡単・確実」に交換します。



顧客向けの新製品情報や各種キャンペーンのご案内

例：営業部門で顧客向けに新製品情報等を盛り込んだメールマガジン配信での利用シーン

- ・「製品の写真を盛り込んだカラーパンフレット・レイアウト図面」等の大容量データを顧客へ配信できるようになった。
- ・伝えたいことを的確に伝えられ、かつ「安全・簡単・確実」に送れるようになった。



その他ファイル送信サービスとの比較



@Tovasは、一般の電子メールでは困難だった送受信・返信の紐付けやその証明、受信ファイルの集中管理が簡単、確実に実現され、重要・大容量のファイル等を安全な環境で流通・交換することが可能となります。

	郵便・郵送	@Tovas	一般電子メール	その他ファイル送信サービス
料金	○	○	○	○
セキュリティ	○封書	○暗号化 ウイルスチェック	×	△限定的
トラッカビリティ (受信確認)	○書留	○	×	○
トレーサビリティ (履歴確認)	×	○	×	△限定的
送受信証明	○配達証明	○	×	△限定的
双方向	△往復はがき	○往復便	×	△限定的
利用権限管理	×	○	×	×
送信スピード	×	○	○	○

価格プラン



■提供サービス

	エコノミーパック	ビジネスパック	ビジネスパックプラス
利用可能サービス	FAX送信 ファイル送信	FAX送信 ファイル送信	FAX送信 ファイル送信 ファイル往復便
データ領域※ ¹ 初期値	100MB	50MB	送信:50MB 受信:50MB
最低契約数	1ライセンス		
最低契約期間	1ヶ月		
契約更新	お客様から解約の申し出がない限り自動更新となります。		

■基本メニュー

	エコノミーパック	ビジネスパック	ビジネスパックプラス
初期費用	3,000円/1ライセンス	3,000円/1ライセンス	6,000円/1ライセンス
月額固定料	月額1,000円/1ライセンス	月額3,000円/1ライセンス	月額5,000円/1ライセンス
ファイル送信※ ²	50円/1送信	250送信/月まで無料 以降は50送信単位で500円の追加料金	
ファイル往復便	ご利用いただけません		1回2送信でカウント
FAX送信※ ³	25円/1枚		

■オプションメニュー

	エコノミーパック	ビジネスパック	ビジネスパックプラス
データ領域※ ¹ 追加	ご利用いただけません	月額1,000円/50MB × 購入ライセンス数	月額1,000円/送信50MB × 購入ライセンス数 月額1,000円/受信50MB × 購入ライセンス数

※¹ データ領域: ファイル送受信登録できる@Tovasサーバ内の確保容量です。ユーザごとに領域が分けられているため、共有できません。

※² ファイル送信の送信数の数え方: [送信回数 × 送信宛先指定数]となります。送信時のファイル数はカウントしません。

ビジネスパック以上のプランでは、ファイル送信数の定額分については全ユーザで共有することができます。

例) 5ユーザの場合: 5人 × 250送信 = 750送信の定額送信数を5人で共有可能となります。

※³ FAX送信の送信数の数え方: [送信枚数 × 送信宛先指定数]となります。

※価格はすべて税抜です。

動作環境



■送信者側 @Tovasクライアントソフトウェア動作環境

OS	Microsoft Windows 98SE/Me/2000 Professional/XP
CPU	上記OSが動作するコンピュータ
メモリ	32MB以上[64MB以上を推奨]
ハードディスク	30MB以上の空き容量

※クライアントソフトのインストール時はAdministrator権限でインストールする必要があります。

※通信プロトコルはHTTP1.1への対応が必要です。

※通信経路はSSL通信に対応した環境が必要です。

■受信者側 @Tovasへのアクセス動作環境

必須ソフトウェア	Microsoft Internet Explorer 5.5SP2以降
----------	--------------------------------------

▼Salesforceとの連携時の動作環境

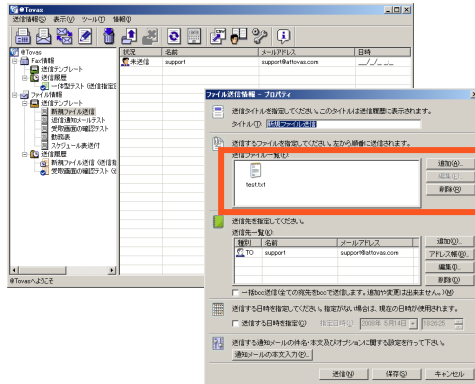
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6.0 (SP1以上)、Microsoft Internet Explorer 7.0 ※msxml6.dllがインストールされていること ActiveXを使用するため、Internet Explorerのみとなります。
Salesforceのエディション	Enterprise Edition、Unlimited Edition

Appendix

利用イメージ(専用クライアントソフトウェア)



①送りたいファイル添付して
送信(送り手)



②受信したメールのURLリンクを
クリックしてファイル受け取り
ページへ(受け手)



※往復便の場合は、返信用URLリンクあり

③受け取りページにてファイ
ル
をダウンロード(受け手)



情報トレーサビリティ確保！！

⑤さらに相手の受信確認など、送信内容
の詳細を確認可能(送り手)

TOVASファイル管理センター

TOP ログイン ログアウト ヘルプ お問い合わせ

[送信] [受信] [履歴] [検索]

注: 送信履歴一覧 - 往路送信内容 - 復路送信内容

【送受信状況】

タイトル: TOVASキャプチャ画面
送信日時: 2014/07/14 15:32
送信ファイル数: 4 (計384B)
ログイン時ダウンロード送信: 設定なし

送信元	通知先	同ログイン記録		ファイル受取		送信日時	送信ファイル	
		成功	失敗	受取	未受取		成功	失敗
To: support@rapport.com	送信成功	07/14	3	1	3	07/14 15:12	1	1
To: support@rapport.com	送信成功	07/14	1	1	1	07/14 15:36	2	2
(注) support@rapport.com	送信成功	07/14	9	0	9			

④ファイル管理センターにログイン
し、送信履歴の確認(送り手)

TOVASファイル管理センター

企業ライセンスコード: [入力欄]
アカウントID: [入力欄]
パスワード: [入力欄]
[ログイン]

TOVASファイル管理センター

TOP ログイン ログアウト ヘルプ お問い合わせ

[送信] [受信] [履歴] [検索]

注: 送信履歴一覧 - 往路送信内容 - 復路送信内容

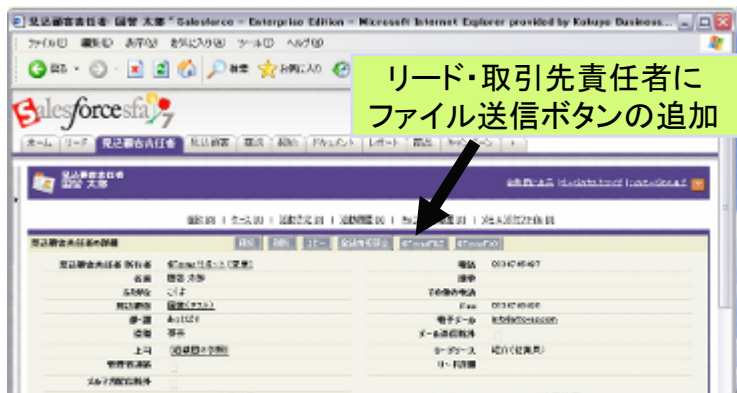
【送受信状況】

タイトル: TOVASキャプチャ画面
送信日時: 2014/07/14 15:32
送信ファイル数: 4 (計384B)
ログイン時ダウンロード送信: 設定なし

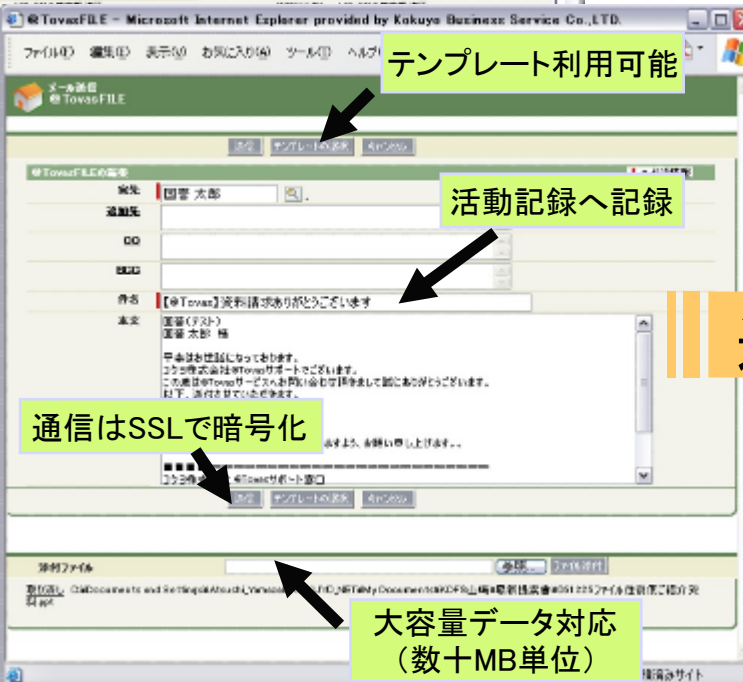
送信元	通知先	同ログイン記録		ファイル受取		送信日時	送信ファイル	
		成功	失敗	受取	未受取		成功	失敗
To: support@rapport.com	送信成功	07/14	3	1	3	07/14 15:12	1	1
To: support@rapport.com	送信成功	07/14	1	1	1	07/14 15:36	2	2
(注) support@rapport.com	送信成功	07/14	9	0	9			

利用イメージ(Salesforceとの連携)①

①



リード・取引先責任者に
ファイル送信ボタンの追加



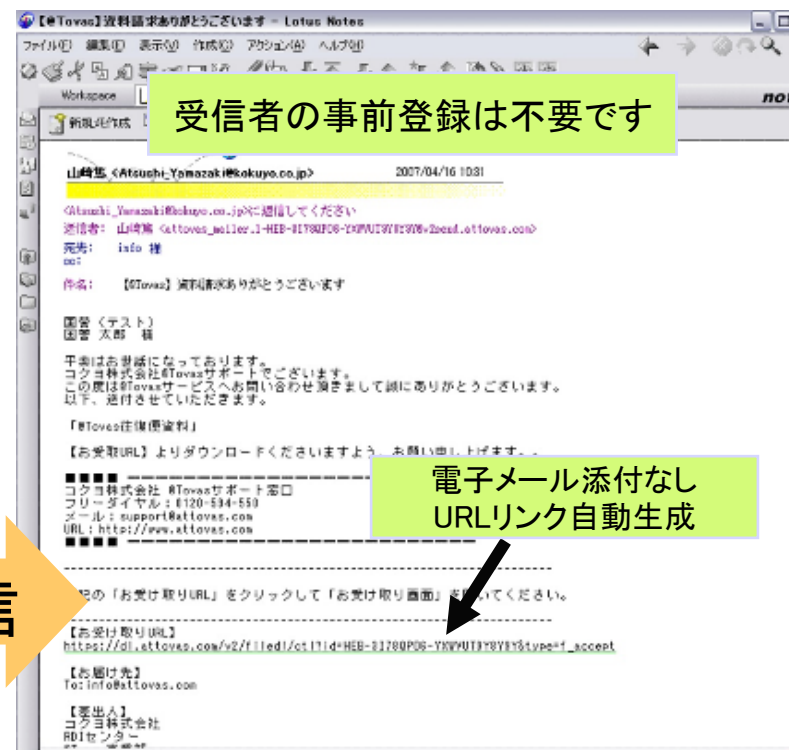
テンプレート利用可能

活動記録へ記録

通信はSSLで暗号化

大容量データ対応
(数十MB単位)

③



受信者の事前登録は不要です

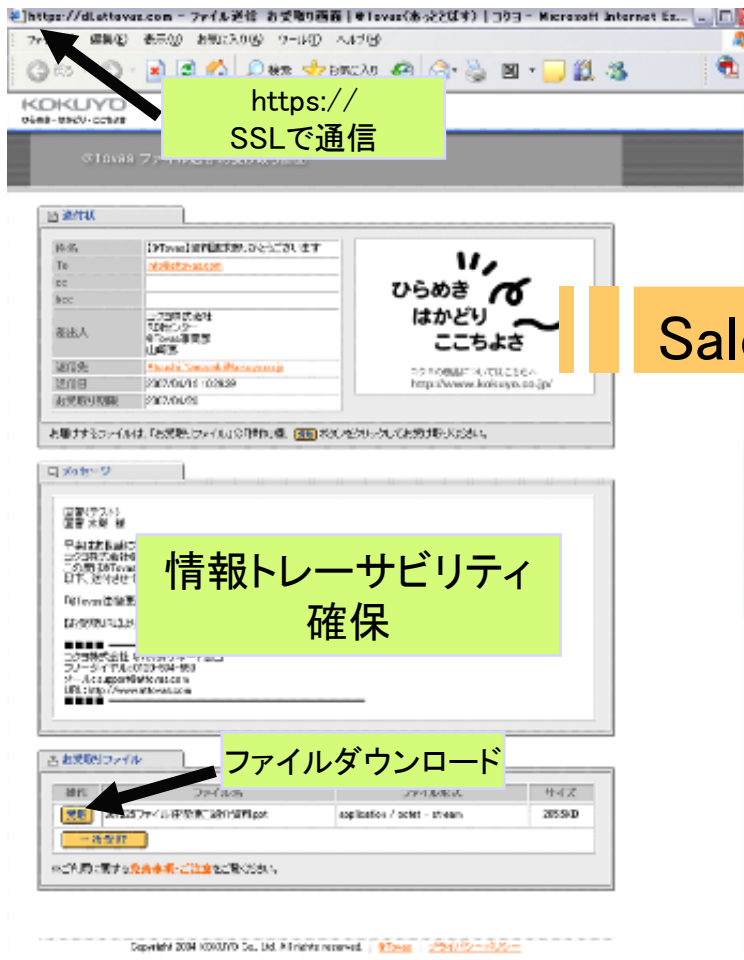
電子メール添付なし
URLリンク自動生成

送信

利用イメージ(Salesforceとの連携)②

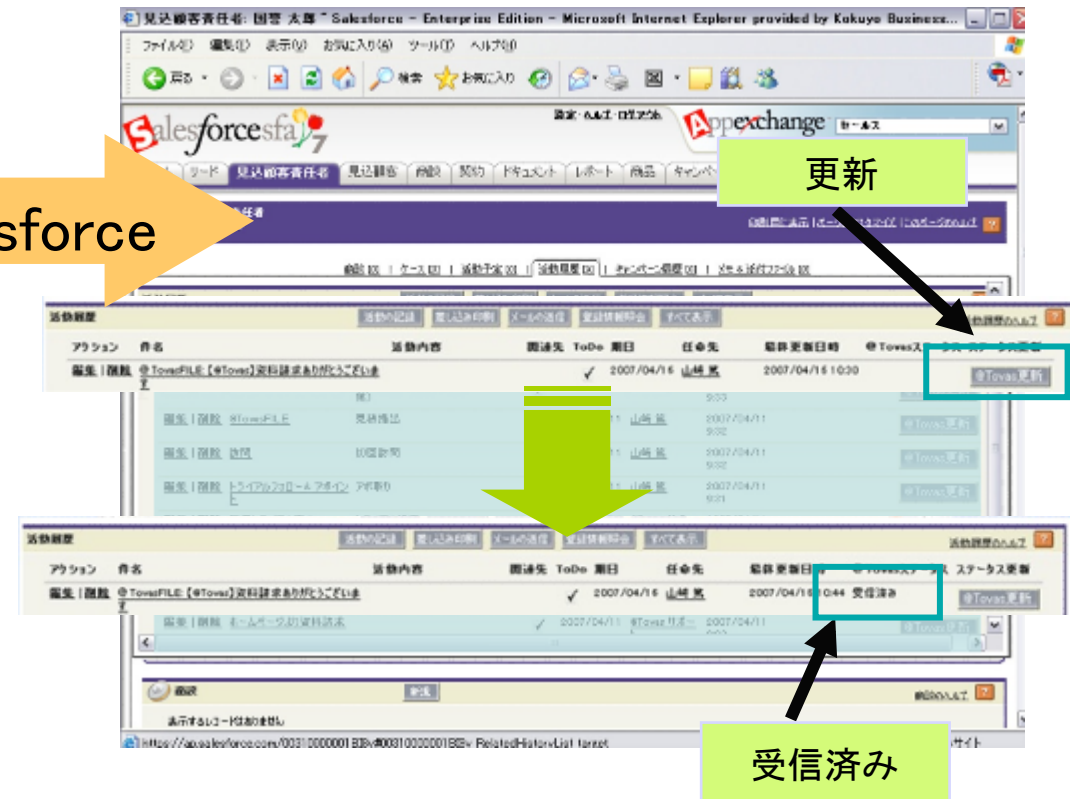


④



Salesforce

⑤



すべてSalesforce上から操作が可能で、受信結果も記録されます。